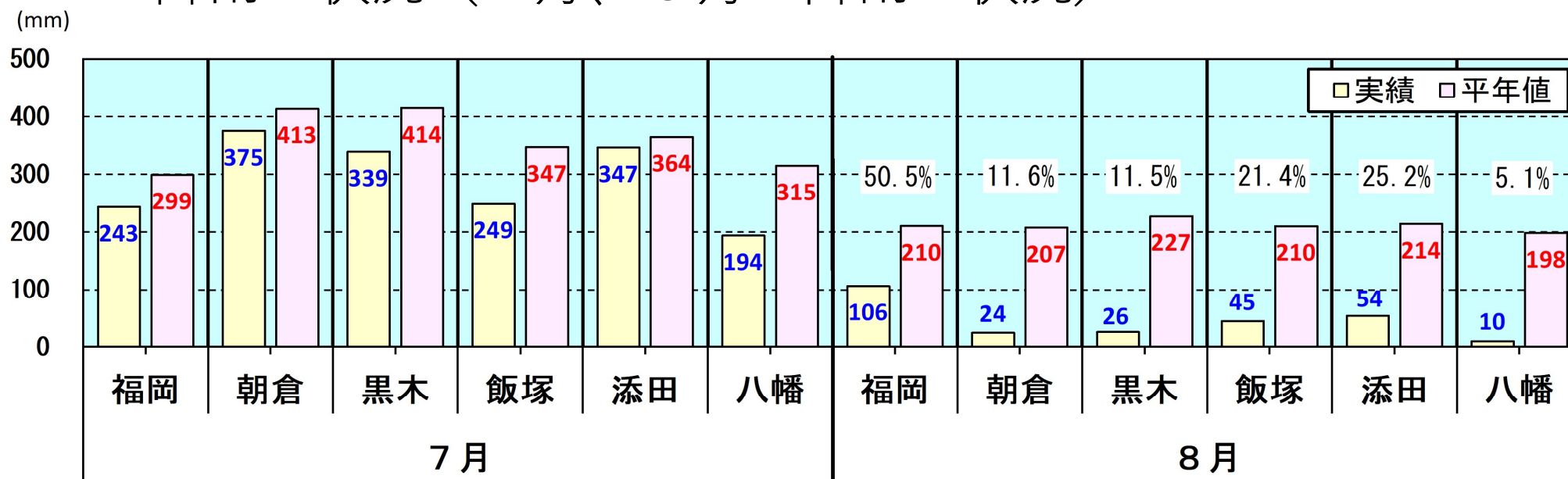


福岡県渇水対策本部

令和8年9月17日

1 降雨の状況（7月、8月の降雨の状況）



○ 8月の6地点の平均降水量は平年値の **20.8%**
 特に、**朝倉、黒木、八幡**の降水量は**観測史上最少**

○ 梅雨明け以降、記録的な連続無降水

- ・ 福岡地点：7月18日～8月25日 39日間
- ・ 朝倉地点：7月7日～8月3日 28日間
- ・ 黒木地点：7月25日～8月15日 40日間
- ・ 飯塚地点：7月7日～8月13日 38日間
- ・ 添田地点：7月7日～8月11日 36日間
- ・ 八幡地点：7月7日～8月17日 42日間

2-1 主要21ダムの貯水状況

福岡県主要ダム貯水状況

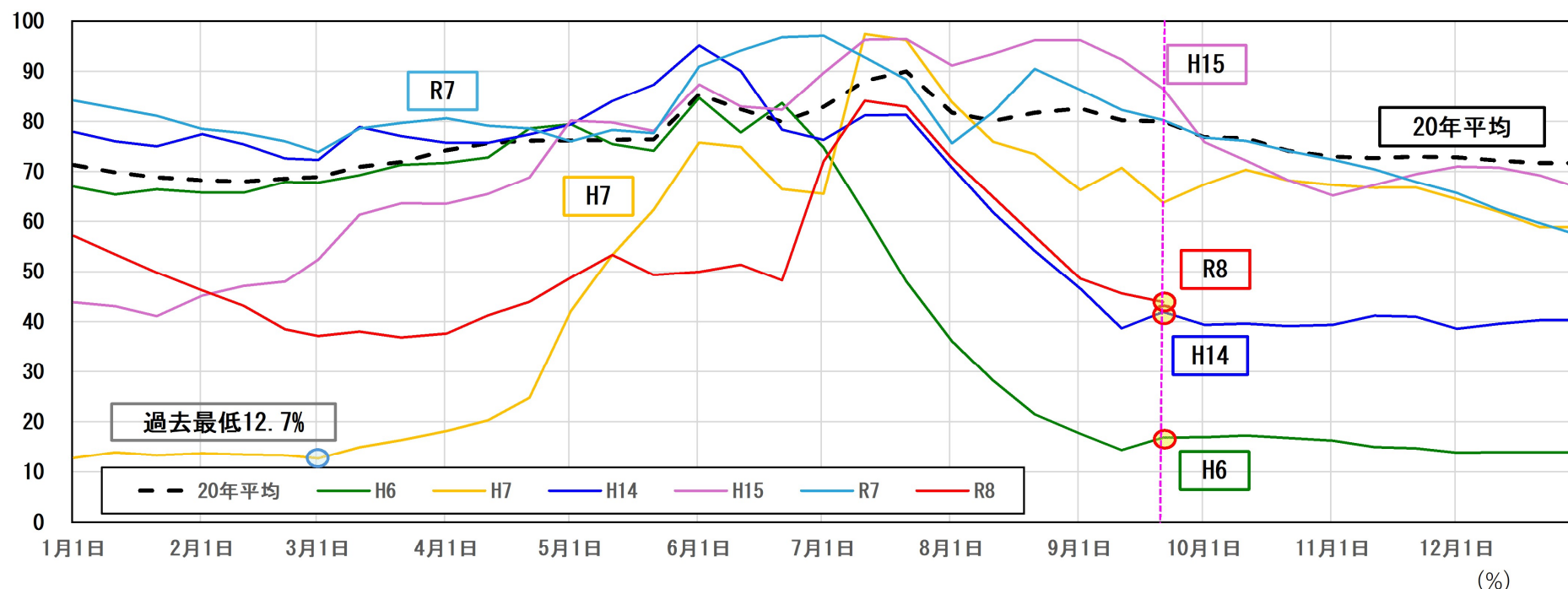
令和8年

(単位:千m3、%)

ダム名	設計貯水量		9月11日		9月13日		9月16日		9月17日	
	有効貯水容量	利水容量	貯水量	貯水率	貯水量	貯水率	貯水量	貯水率	貯水量	貯水率
江川	24,000	24,000	5,423	22.6	5,144	21.4	4,448	18.5	4,295	17.9
寺内	16,000	8,230	2,033	24.7	1,995	24.2	1,852	22.5	1,821	22.1
合所	6,700	6,700	3,260	48.7	3,154	47.1	2,975	44.4	2,931	43.7
大山	18,000	11,000	8,014	72.9	7,961	72.4	7,890	71.7	7,859	71.4
小石原川	39,100	35,000	12,676	36.2	12,643	36.1	12,577	35.9	12,544	35.8
日向神	23,900	* 18,300	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
山神	2,800	1,130	805	71.2	803	71.1	808	71.5	807	71.4
南畑	5,560	* 3,650	2,555	70.0	2,545	69.7	2,543	69.7	2,547	69.8
脊振	4,401	3,979	3,577	89.9	3,583	90.0	3,608	90.7	3,611	90.8
猪野	4,910	3,650	2,494	68.3	2,486	68.1	2,481	68.0	2,476	67.8
長谷	4,850	4,850	3,509	72.4	3,493	72.0	3,556	73.3	3,545	73.1
鳴淵	4,160	2,300	1,745	75.9	1,717	74.7	1,698	73.8	1,684	73.2
曲渚	2,368	2,368	2,067	87.3	2,056	86.8	2,034	85.9	2,019	85.3
瑞梅寺	2,270	1,220	629	51.6	631	51.7	641	52.5	642	52.6
久原	1,460	1,460	1,173	80.3	1,170	80.1	1,170	80.1	1,169	80.1
五ヶ山	39,700	31,700	15,976	50.4	15,741	49.7	15,411	48.6	15,284	48.2
ます渚	13,200	11,350	7,453	65.7	7,426	65.4	7,385	65.1	7,366	64.9
油木	17,450	* 14,450	6,947	48.1	6,802	47.1	6,646	46.0	6,580	45.5
力丸	12,500	* 10,800	4,846	44.9	4,786	44.3	4,782	44.3	4,766	44.1
陣屋	2,450	1,650	768	46.5	776	47.0	752	45.6	730	44.2
伊良原	27,500	18,500	12,707	68.7	12,566	67.9	12,356	66.8	12,302	66.5
21ダム合計	273,279	216,287	98,657	45.6	97,478	45.1	95,613	44.2	94,978	43.9
直近20年平均 (9月21日時点)								117,755	80.0	

令和7年9月17日	
貯水量	貯水率
18,436	76.8
3,636	44.2
4,668	69.7
10,889	99.0
23,329	66.7
10,953	59.9
1,091	96.5
3,077	84.3
3,979	100.0
3,604	98.7
4,635	95.6
2,041	88.7
2,368	100.0
1,218	99.8
1,004	68.8
31,700	100.0
9,014	79.4
11,081	76.7
8,812	81.6
1,645	99.7
16,343	88.3
173,523	80.2

2-2 主要ダムの貯水率の推移と渇水発生年との比較



	1月1日	2月1日	3月1日	4月1日	5月1日	6月1日	7月1日	8月1日	9月1日	9月21日	10月1日	11月1日	12月1日
H6	67.0	65.8	67.8	71.7	79.4	84.7	74.8	36.1	17.6	16.9	17.0	16.3	13.9
H7	12.8	13.7	12.7	18.2	42.1	75.8	65.5	83.8	66.3	63.7	67.4	67.3	64.5
H14	77.9	77.4	72.3	75.7	79.4	95.2	76.3	70.8	46.6	41.9	39.4	39.4	38.6
H15	43.9	45.2	52.4	63.5	80.1	87.4	89.7	91.2	96.2	86.5	75.9	65.2	71.0
R7	84.2	78.5	73.9	80.6	76.0	91.0	97.1	75.6	86.3	80.2	76.8	72.3	65.7
R8	57.1	46.2	37.2	37.6	48.8	49.9	72.0	72.5	48.6	※ 43.9			
20年平均	71.3	68.3	68.9	74.3	76.2	85.3	82.9	81.7	82.5	80.0	76.8	73.0	72.9

※R8は
9/17の
貯水率

○平成6年の大渇水以降、3番目に低い貯水率

3-1 今後の天候の見通し（1か月・3か月予報：福岡管区气象台予報から）

■向こう1か月の天候の見通し

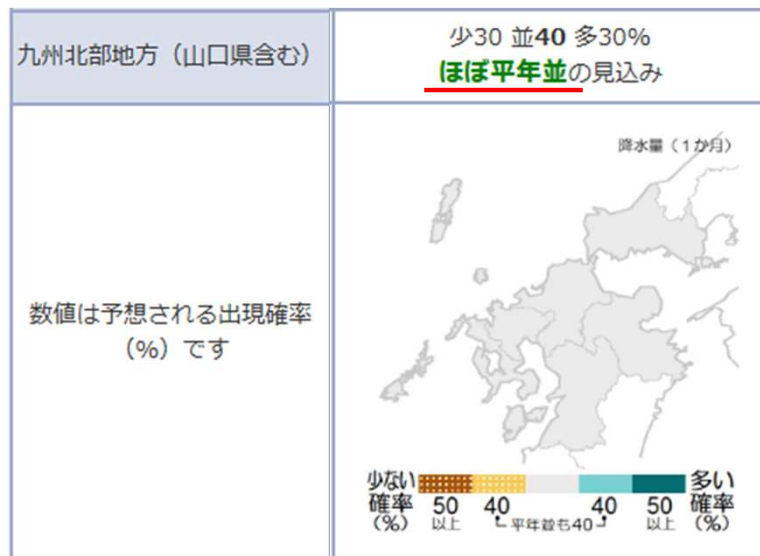
九州北部地方（山口県含む）（9/12～10/11）

予報のポイント

- 7月から高気圧に覆われやすかったため、降水量の少ない状態が続いています。今後2週間程度は雨の降る日もありますが、少雨の状態を解消するほどのまとまった雨が降る可能性は小さい見込みです。

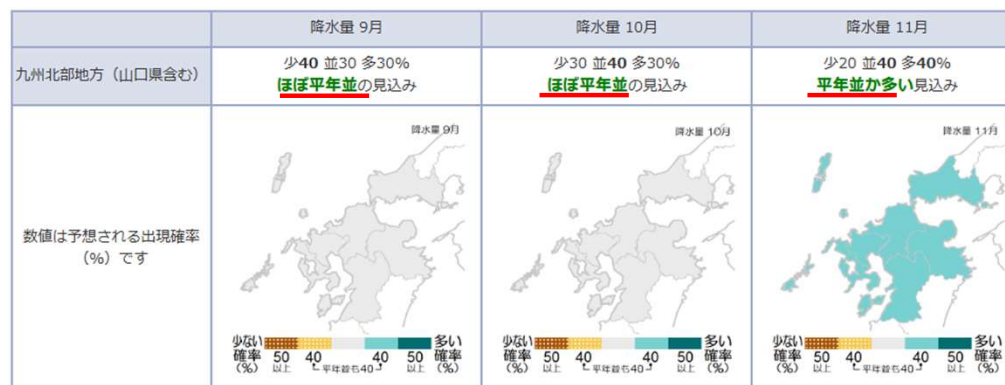
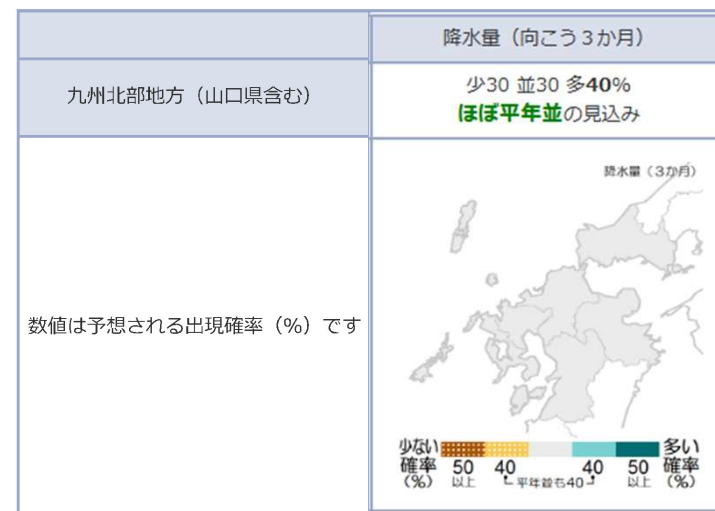
向こう1か月の天候

- 天気は数日の周期で変わりますが、期間の前半は平年に比べ晴れの日が少なく、期間の後半は平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

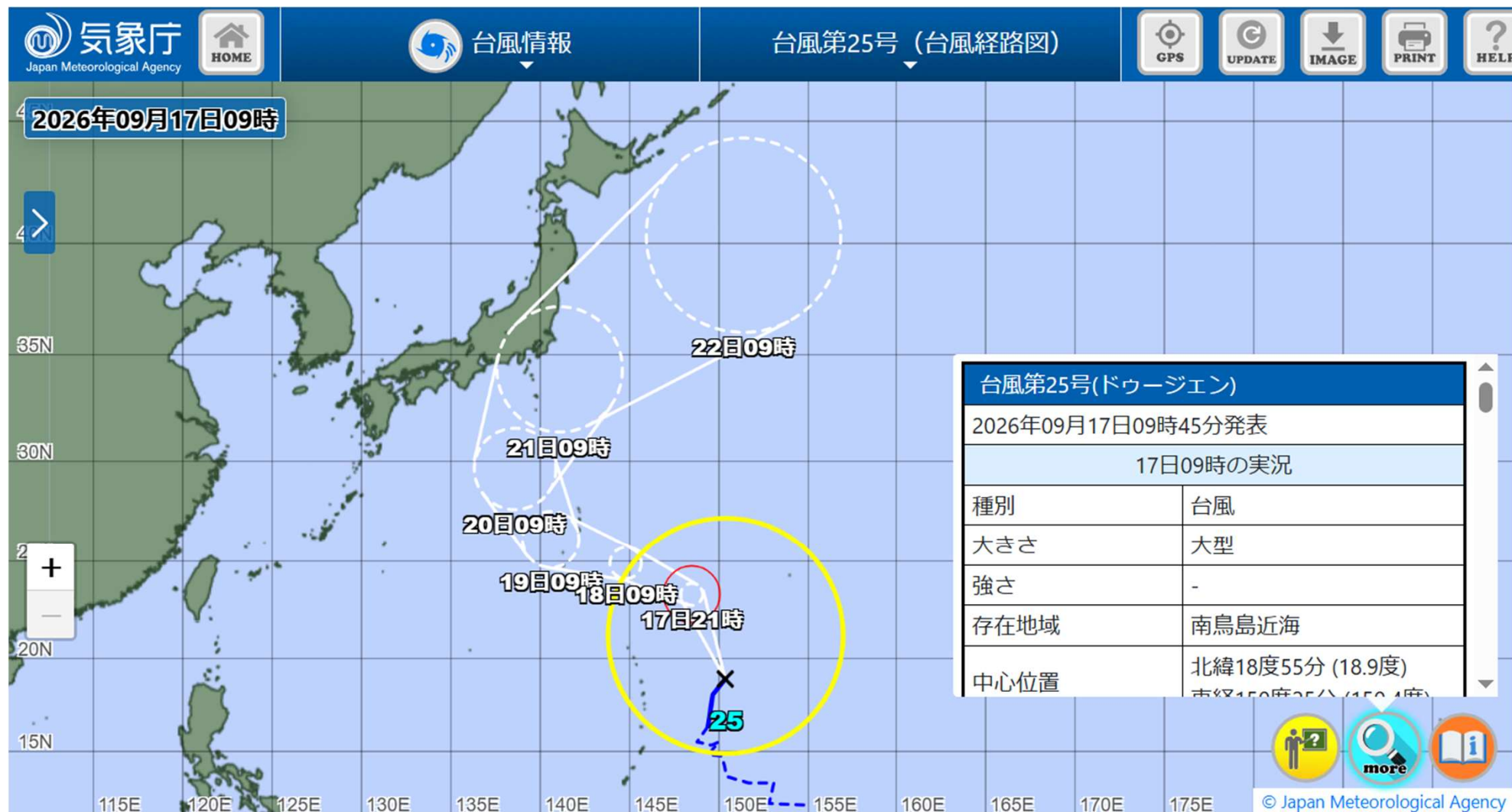


■向こう3か月の天候の見通し

九州北部地方（山口県含む）（9月～11月）



3－2 台風経路図（気象庁ホームページから）



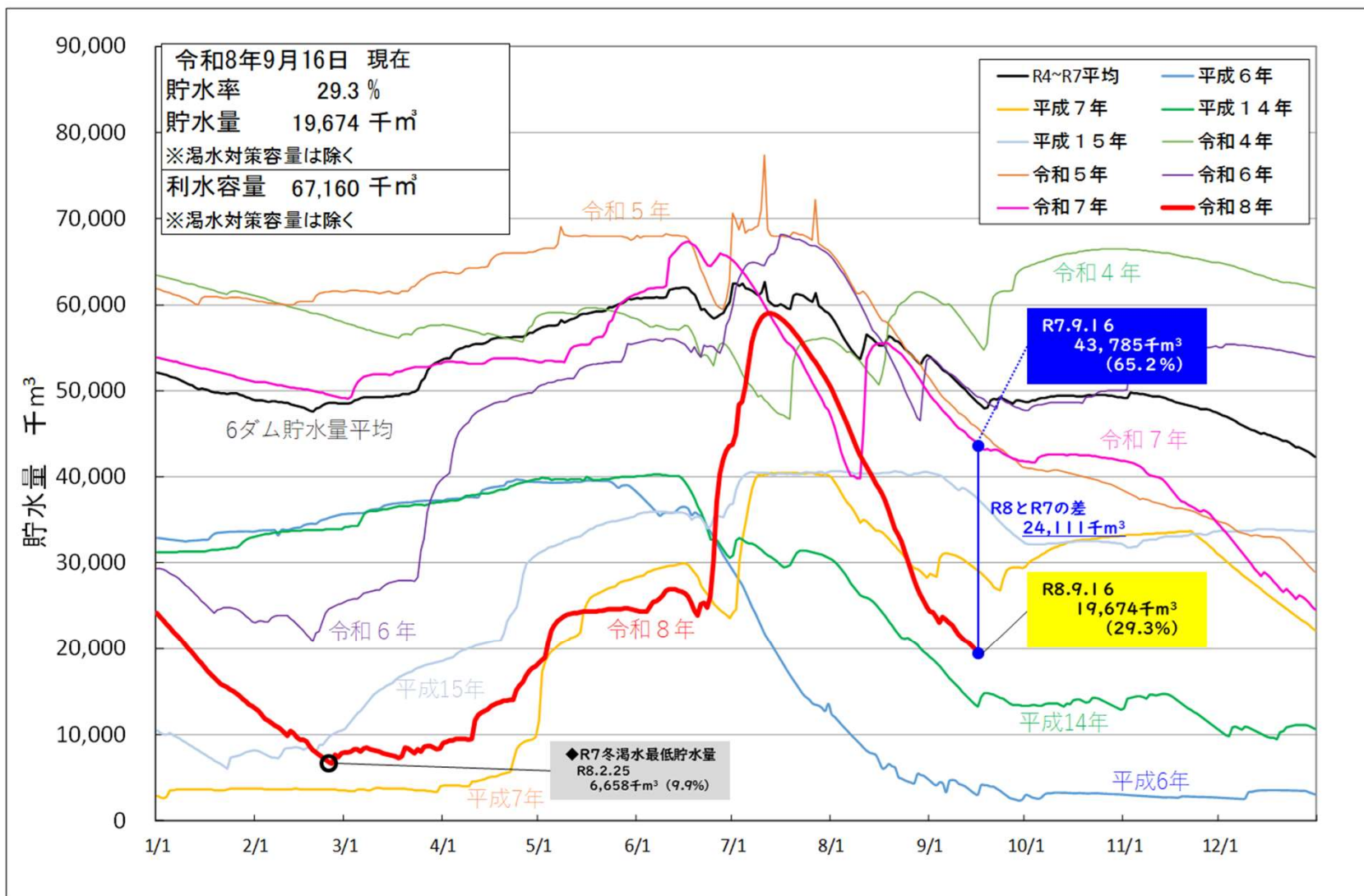
4－1 筑後川の水利用



4-2 筑後川水系主要6施設の貯水量変化図

○ 主要6施設（※）の貯水量は、同時期で比較すると、平成6年、平成14年に次いで低い。

（※）主要6施設：江川ダム、寺内ダム、小石原川ダム、合所ダム、筑後大堰、大山ダム



※6ダム貯水量平均（R4～R7）は、小石原川ダム完成後の4カ年平均

※平成6年～7年、平成14年～15は、江川・寺内・大堰・合所の合計貯水量

※筑後川水系渇水調整連絡会資料（9月17日開催）から抜粋

4－3 筑後川水系のダムの現況写真

寺内ダム貯水池状況



江川ダム貯水池状況



4－4 筑後川水系の渇水調整

○筑後川水系渇水調整連絡会（※）において、水利用及び渇水への対応等について協議がなされ、下記のとおり渇水調整事項を決定。

第1次渇水調整事項（8月20日）及び第2次渇水調整事項（9月3日）

- ①主要6施設の統合運用
- ②水道企業団の取水を制限 福岡地区水道企業団：30％
福岡県南広域水道企業団：3％
- ③関係機関による節水の啓発活動の実施

※②は第2次渇水調整での決定事項

第3次渇水調整事項（9月17日）

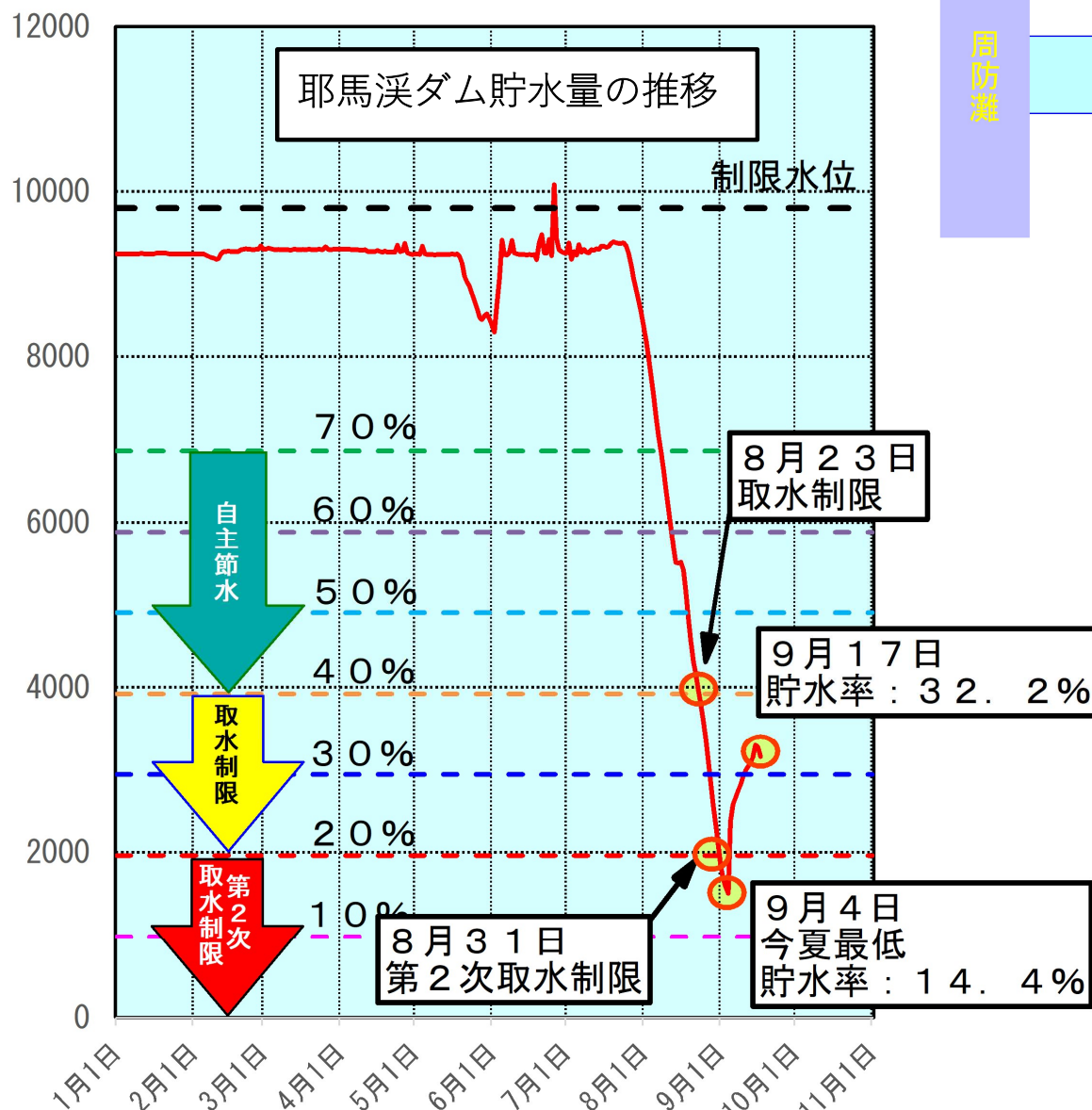
- 水道企業団の取水制限を強化 福岡地区水道企業団：55％
福岡県南広域水道企業団：5％

※ 筑後川水系渇水調整連絡会

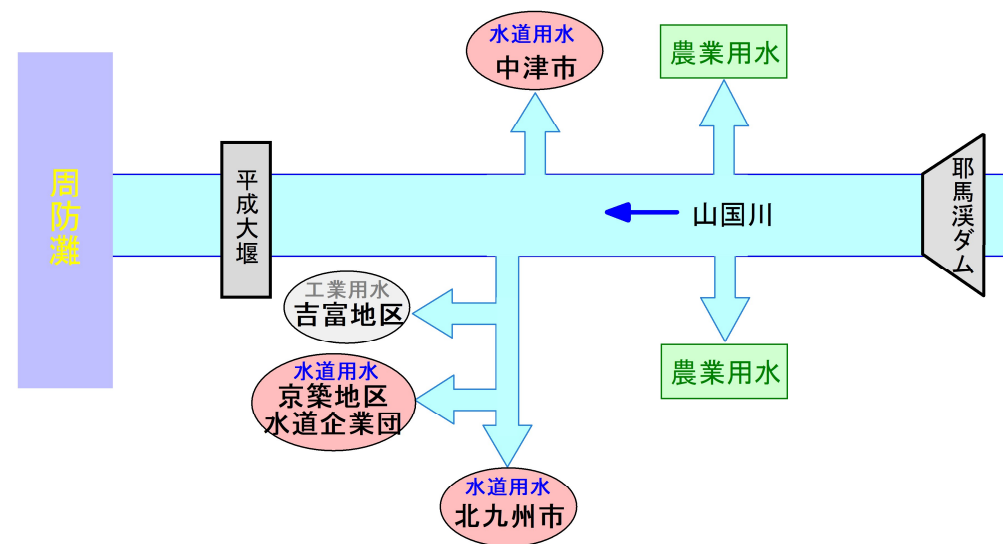
筑後川水系の渇水対策を推進するため、関係行政機関（九州地方整備局、流域の4県等）により構成され、関係利水者間の水利用及び渇水への対応等について総合的に連絡・協議し、円滑かつ適切な水利用を図られることを目的に設置

5 山国川水系の状況

令和8年の貯水量の推移



※九州地方整備局山国川河川事務所提供のダム貯水量データを元に県で作成



○取水制限 (8月23日～)

貯水率 : 40 %
水道用水 : 20 %
農業用水 : 30 %
工業用水 : 80 %

○第2次取水制限 (8月31日～)

貯水率 : 20 %
水道用水 : 25 ~ 30 %
農業用水 : 40 %
工業用水 : 90 %

本日時点で第2次取水制限が継続中

6－1 渇水への対応（各市町・水道事業者の状況）

**水道水の3分の1を筑後川から取水している福岡都市圏では
第2次渇水調整以降、節水の取組みを更に強化**

減圧給水の実施状況

- 福岡都市圏では第2次渇水調整を受け
節水の取組みの一環として、
8市2町で**減圧給水**を開始

福岡市
古賀市

筑紫野市
糸島市

春日市
那珂川市

大野城市
篠栗町

太宰府市
須恵町

（9月17日 午前9時時点）

6 - 2 渇水への対応（県民への発信）

県の実施状況

■ 節水啓発

知事記者会見や節水PR街頭キャンペーン、県ホームページ、県庁舎ポスター掲示等



〈知事記者会見〉



〈県庁舎ポスター〉



〈節水PR街頭キャンペーン〉



〈県ホームページ〉

利水者の実施状況

■ 節水啓発

ホームページやSNSによる啓発



〈朝倉市〉



〈福岡地区水道企業団〉



〈福岡市〉



〈福岡県南広域水道企業団〉



■ 県庁舎での自主節水の実施
トイレの手洗い蛇口を減圧給水

7 福岡県渇水対策本部の設置

【目的・役割】

庁内で情報共有を密にし、渇水対策を総合的に推進する

- ・ 全県的な節水の推進
- ・ 渇水に関する情報収集・共有及び対策の検討・推進

【当面の取組】

- ・ 関係団体等に対する渇水状況の周知、節水の働きかけ
- ・ 各担当課が管理するSNS等での発信
- ・ 渇水影響の情報収集、相談対応
- ・ 厳しい給水制限が行われることを想定した対策の準備